

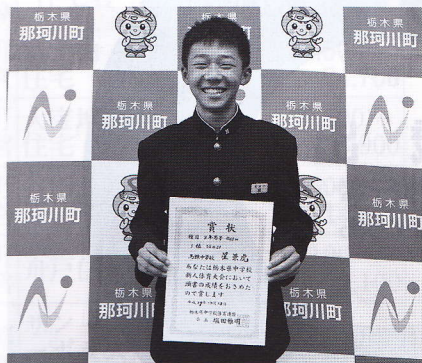
受賞おめでとう！

10月26日、第46回栃木県新人陸上競技大会、第61回日本学生科学賞栃木県展覧会で受賞された生徒が教育長室を訪れ、報告会が行われました。今回受賞されたのは、栃木県新人陸上競技大会2年男子400mで第1位に輝いた馬頭中の星景虎さん(馬頭)と、中高校生を対象とした日本学生科学賞栃木県展覧会で最優秀賞(知事賞)を受賞した馬頭中3年の大金優斗さん(大内)、江連陸人さん(馬頭)、末吉竣紀さん(小砂)、小椋爽楽さん(久那瀬)の4人です。

地区大会では20年ぶりの新記録も

星景虎さんは、地区予選では2年男子1500mにも出場され、こちらでも第1位で20年ぶりに地区大会記録を更新しました。県大会には、種目を絞り2年男子400mに出場され54秒31で第1位になりました。

星さんは、「次の大会では、地区予選1位となつて、県大会でも上位をめざし関東大会、全国大会へと出場したいです」と話していました。



星さん

3年間の集大成

馬頭中理科部の4人は、1年生の時から「馬頭の地層と化石」を研究し、県理科研究展覧会では、2年連続最優秀賞を受賞されました。日本学生科学賞県展覧会へ3年間の研究成果を出品し栄えある受賞となりました。

4人は「中央審査に向けて論文を書いているので、那珂川町をアピールしていきたいです」と話していました。



左から末吉さん、大金さん、小椋さん、江連さん